

2022年4月1日～2024年3月31日の間に 当院リハビリテーション病棟において入院治療を受けられた方 及びご家族の方へ

「特定機能病院リハビリテーション病棟への管理栄養士専従配置による入院患者の体組成および栄養評価の効果の検討」へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学附属病院栄養部	管理栄養士	倉奥咲都子
研究分担者	同上	管理栄養士	高田桃季
	同上	栄養副主任	本多唯
	同上	部長	遠藤陽子
	リハビリテーション医学	教授	花山耕三

1. 研究の概要

リハビリテーション病棟では栄養状態の悪い患者さんが多く、低栄養はリハビリテーションの機能的予後に関連するため、栄養管理は重要です。当院リハビリテーション病棟は回復期病棟から診療報酬改定により2022年4月から特定機能病院リハビリテーション病棟となり、今までの専任管理栄養士から専従の管理栄養士が病棟に配置され栄養管理を行うようになりました。リハビリテーション病棟に入院された患者さんの体組成および栄養状態、身体機能における変化について明らかにし、専従管理栄養士の介入によるより効果的な栄養管理を検討することを目的とし、研究者が診療情報をもとに調査を行います。

さらに2022年以前のデータと比較を行い、比較検討します。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2022年4月1日～2024年3月31日の間に川崎医科大学附属病院リハビリテーション病棟に入院した患者さんを研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2026年3月31日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院リハビリテーション病棟に入院された方で、研究者が診療情報を用いて、栄養状態、体組成、身体機能、ADL（日常生活動作）等のデータを選び、専従管理栄養士の介入によるより

効果的な栄養管理について調査研究を実施します。

4) 使用する情報の種類

情報：年齢、性別、病歴、治療歴、血液検査データ、身体計測、体組成分析、栄養摂取状況、入院期間、転帰先 等

5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学附属病院栄養部事務室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2026年1月31日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学附属病院 栄養部

氏名：倉奥 咲都子

電話：086-462-1111（代表） 内線 22120（平日：8時30分～17時00分）

ファックス：086-464-1172

E-mail：stk1120k@gmail.com

3. 資金と利益相反

この研究において、資金の受入及び使用はありません。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。

2019年4月1日～2022年3月31日の間に 当院リハビリテーション病棟において入院治療を受けられた方 (承認番号 3946 研究の対象者の方) 及びご家族の方へ

「特定機能病院リハビリテーション病棟への管理栄養士専従配置による入院患者の体組成および栄養評価の効果の検討」へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学附属病院栄養部	管理栄養士	倉奥咲都子
研究分担者	同上	管理栄養士	高田桃子
	同上	栄養副主任	本多唯
	同上	部長	遠藤陽子
	リハビリテーション医学	教授	花山耕三

1. 研究の概要

リハビリテーション病棟では栄養状態の悪い患者さんが多く、低栄養はリハビリテーションの機能的予後に関連するため、栄養管理は重要です。当院リハビリテーション病棟は回復期病棟から診療報酬改定により2022年4月から特定機能病院リハビリテーション病棟となり、今までの専任管理栄養士から専従の管理栄養士が病棟に配置され栄養管理を行うようになりました。リハビリテーション病棟に入院された患者さんの体組成および栄養状態、身体機能における変化について明らかにし、専従管理栄養士の介入によるより効果的な栄養管理を検討することを目的とし、研究者が診療情報をもとに調査を行います。さらに、2022年以前のデータと比較を行い、比較検討します。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2019年4月1日～2022年3月31日の間に川崎医科大学附属病院リハビリテーション病棟に入院した患者さん(承認番号 3946 研究の対象者)を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2026年3月31日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院リハビリテーション病棟に入院された方で、研究者が診療情報を用いて、栄養状態、体組成、身体機能、ADL(日常生活動作)等のデータを選び、2022年以降の専従管理栄養士後に当院リハビリテーション病棟に入院された方のデータと比較を行い、効果的な栄養管理について調査研究を実施します。

4) 使用する情報の種類

情報：年齢、性別、病歴、治療歴、血液検査データ、身体計測、体組成分析、栄養摂取状況、入院期間、転帰先 等（承認番号 3946 で取得したデータ）

5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から 5 年間、川崎医科大学附属病院栄養部事務室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2026 年 1 月 31 日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

< 問い合わせ・連絡先 >

川崎医科大学附属病院 栄養部

氏名：倉奥 咲都子

電話：086-462-1111（代表） 内線 22120（平日：8 時 30 分～17 時 00 分）

ファックス：086-464-1172

E-mail：stk1120k@gmail.com

3. 資金と利益相反

この研究において、資金の受入及び使用はありません。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。